

市長と“みらい”を語る集いを開催

今後のまちづくりについて市長と懇談する『市長と“みらい”を語る集い』を10月21日に十和公民館、11月6日に伊奈東の勘兵衛新田自治会館でそれぞれ開催しました。

懇談会でご提言いただいた内容の一部をご紹介します。



市長に提言をする参加者【十和地区】

【十和地区・男性】

きらくやまへ行く立派な道路ができたので、周辺の土地を利用して工業団地を誘致してはどうか。道路づくりを市内で働ける環境づくりにつなげてほしい。

【伊奈東地区・男性】

認知症の方の事故が増えているので、免許証の更新で免許を返納せざるをえない人が多くいます。

義援金を熊本県へ寄付しました

4月14日に発生した熊本地震災害で被害を受けた方々を支援するため、4月15日～9月30日まで伊奈・谷和原庁舎、きらくやま



伊奈東地区での懇談会の様子

ると思う。地元のスーパーなどと協力して日用品の出張販売をしてみたいか。

まふれあいの丘すこやか福祉館の各所で、募金箱により募金活動を実施いたしました。

皆さまからお預かりした義援金は総額11万3168円となりましたことを報告いたします。

ご支援ありがとうございました

皆さまから寄せられた義援金は、10月14日に熊本県へ寄付いたしました。

市としましては、皆さまの温かいご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

問 伊奈庁舎社会福祉課 ☎58
21111（内線4104）

市職員に認知症サポーター養成講座を開催

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族が安心して暮らすことができるつくばみらい市を目指して、10月21日、市役所職員を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず認知症の方とその家族を温かく見守る応援者として自分のできる範囲で活動する人のことをいいます。

講座では、市役所窓口での対応方法について学んだほか、認知症サポーターとして実践できることについて活発な意見交換を行いました。

市では全職員が受講できるように、今後も認知症サポーター養成講座を実施していきます。



講座の様子

問 伊奈庁舎介護福祉課 ☎58
21111（内線4305）

断水へのご協力ありがとうございました

8月に発生した伊奈地区の一部における断水の原因を究明するため、10月12日および14日の午前1時から5時まで電気設備点検作業を実施しました。

点検の結果、落雷の影響による配線接続部のショートなど、複数の要因が重なることにより、配水ポンプが作動しなかったことが判明しました。

現在は、要因となる全ての部品交換などが完了し、正常に運転することが確認されています。今回の点検作業における断水につきましては、対象地域にお住まいの皆さまには大変ご不便をおかけしましたが、ご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。

問 谷和原庁舎上下水道課 ☎58
21111（内線5306）

防犯カメラ付き自販機の1号機を設置

コカ・コーライーストジャパン(株)と本市が締結した「防犯カメラ付き自動販売機設置による



▷今回設置された1号機

安心・安全なまちづくりに関する協定」に基づき10月31日、みらい平駅前公衆トイレ入口に、防犯カメラ付き自動販売機の1号機が設置されました。

今後、コカ・コーライーストジャパン(株)では、年度内に25台、今後の3年間で合計100台の設置を予定しており、本市の安心安全なまちづくりにご協力をお願いいたします。